

人権

部落差別に係る意識には、必ずと言っていいほど誤った知識や偏った見方が関係しています。つまり、同和問題を正しく理解せず、事実に基づかない他人のうわさ等をそのまま信じて予断・偏見が形成され、それが今日まで生き延びていたことが大きく関係しています。

この身分制度は、民衆を分断することで体制の維持を図るという目的を持って政治的・人為的に作られたものであるため、合理的な説明をすることが出来ません。このため、部落の起源については例えば、異民族の子孫であるとか豊臣秀吉が朝鮮出兵から連れて帰った人の子孫とか、歴史的な事実と反するデタラメなものとなります。そもそも祖先や民族あるいは人種によって差別するのは誤った考えです。



熊本県人権情報誌「コッコロ通信」より抜粋

国民年金だより

年金相談が 予約制になります (平成23年4月から実施)

毎月、第4金曜日に高森総合センターにおいて、年金相談を実施しておりますが、平成23年4月から予約制になります。

予約をされる方は直接、熊本東年金事務所へご連絡ください。(平成23年3月までの、これまで同様、随時受付となります。)

●予約受付先

熊本東年金事務所 **TEL 096-367-2503**

※随時受付もしておりますが、予約された方が優先となりますので、お早めのご連絡をお願い致します。

●これからの年金相談(予定日)

3月25日(金)、4月22日(金)、5月27日(金)、6月24日(金)

